

広報

あなたと宇宙を近くする。

— 宇宙のまち “みなみたね” —

SPACE TOWN 南種子

MINAMITANE

みなみたね

鉄砲伝来と宇宙へはばたくまち

4

April 2025
vol.789

第21回種子島ロケットコンテスト大会 (ロケット部門競技)

(関連記事: 6ページ) (令和7年3月8日撮影)



南種子町 LINE
公式アカウント

第41回南種子町生涯学習大会を開催しました

2月23日(日)、町福祉センターにおいて、第41回南種子町生涯学習大会が開催されました。

本町では、「町民1人、1学習、1スポーツ、1ボランティア」を推進し、活力と潤いに満ちた住みよいまちづくりを目指して、「みなみたね町民大学」を設置しています。本大会は、生涯学習講座や各社会教育関係団体、学

校などの一年間の生涯学習成果発表の場として開催しています。

オープニングでは、荃南小学校児童と南種子中学校吹奏楽部の皆さまに、トンミー大使の相川七瀬さんの楽曲である「ヒカリノミ」を披露していただきました。

開会式終了後には、さわやか子供表彰授賞式、各種表彰伝達式が行われ、活動発表の部では、

子どもの主張作文発表や下中地区高齢者学級、平山小学校家庭教育学級の活動報告のほか、西野小学校児童による「福祭文」、花峰小学校児童による「下中八幡神社の田植え歌」、たねがしま民謡講座、和太鼓講座の学習成果発表が行われました。

その後「H3ロケットの挑戦」と題して、JAXA理事の岡田

匡史氏による講演が行われました。H3ロケットの開発に込めた思いや試験機1号機の失敗から2号機の成功に至るまでの困難をどのように乗り越えたか、そのような経験から子どもたちに伝えたいことなど、とても分かりやすくお話しいただき、参加者も食い入るように聞いていた様子が見られました。



荃南小・南種子中吹奏楽部
「ヒカリノミ合唱」

子どもの主張作文発表
(本紙 4、5 ページに作品掲載)



岡田 樹 さん
(中平小)



日高 奏楓 さん
(南種子中)



花峰小学校
「下中八幡神社の田植え歌」



和太鼓講座



JAXA理事 岡田 匡史 氏



各種表彰伝達

○第21回全国小学生「未来」をつくるコンクール 文部科学大臣賞

藤原 優希 さん

○鹿児島県青少年育成県民会議表彰

熊毛地区子ども会育成連絡協議会表彰

小山 岳富 さん

○鹿児島県子ども会育成連絡協議会優良団体表彰

西海地区公民館青少年育成部

○熊毛地区社会教育関係優良団体表彰

南種子町ジュニア・リーダークラブ「コスモス」

○南種子さわやか子供表彰（敬称略）

南種子町の児童生徒の優れた個性を発見し、これを表彰することによって、心身ともに健全な児童生徒を地域ぐるみで育むことを目的として行われています。（令和6年度の受賞者：44人）



区 分	学校・学年	氏 名	区 分	学校・学年	氏 名
スポーツ賞	長谷小・5年	山田 真花	学芸賞	中平小・3年	河野 夏帆
	西野小・6年	志村 五月		平山小・5年	風間 夢
	西野小・6年	徳永 恵大		荃南小・6年	藤原 優希
	西野小・6年	濱田 瑛太		南種子中・3年	澤田 ひまり
	大川小・6年	堀込 十瑚		南種子中・3年	薩摩 波穂美
	島間小・6年	田崎 勇太		種中央高・3年	高橋 心菜
	南種子中・3年	山田 真咲	リーダー賞	中平小・3年	上妻 才稀
	南種子中・3年	長田 怜翔		中平小・4年	立石 奏彩
読書賞	種中央高・3年	坂口 獅道		中平小・5年	肥後 留夏
	中平小・1年	鈴木 深月		中平小・6年	今井 福人
	中平小・1年	佐藤 宙貴		平山小・6年	米倉 志洋
	中平小・2年	高祖 絢		花峰小・6年	田中 汰知
	大川小・5年	加治屋 碧音	あいさつ賞	南種子中・3年	田中 詩音
親切友情賞	種中央高・3年	濱田 陸杜		南種子中・3年	遠山 佳歩
	中平小・4年	柳田 太陽		南種子中・3年	柳田 さくら
	中平小・6年	荒河 由李		種中央高・3年	原 菜花
	荃南小・6年	竹原 光都		中平小・1年	稲用 湊
	島間小・6年	日高 咲希		中平小・2年	今堀 治紀
ボランティア賞	南種子中・3年	森 彩夏		中平小・5年	河野 博聖
	中平小・5年	砂坂 太陽		島間小・6年	細山 乃風
	中平小・6年	日高 麗音		南種子中・3年	岩元 優莉
	南種子中・3年	濱田 菜摘		種中央高・3年	長田 侑恭

第11回インギー鶏品評会開催！

福祉センター正面では、第11回目となるインギー鶏品評会が開催されました。インギー鶏は、平成25年4月25日に鹿児島県の天然記念物として指定を受けています。

現在育種会では、93羽（オス20＋メス73）のインギー鶏を飼育していて、今回の品評会では会員の愛鶏14羽が出品されました。

たくさんのご参加ありがとうございました。



オスの部グランプリ
花峰小学校

メスの部グランプリ
岡田 匡貴

おこめでみんなをげん気に

中平小学校 一年

岡田 樹

みなさんには、これをたべたらパワーが出るといっげん気めしはありますか。ぼくのげん気めしは、おかあさんがつくったおにぎりです。どうしてかというと、そのおにぎりは、おとうさんとおかあさんが、こころをこめてつくったおこめでできているからです。

「がんばって、ゴールきめてね。」

そういつて、おかあさんがわたししてくれるおにぎりをたべると、げん気がないときでも、パワーが出てきて、サッカーのゴールをたくさんきめることができます。おとうさんとおかあさんがつくるおこめには、ふしぎな力があります。

ぼくのおとうさんとおかあさんは、「日本一はやいコシヒカリ」をみなみたね町でつくっ

ています。そして、そのおこめを、みなみたね町学校きゅうしよくに出しています。その中には、くすりなどををつかわない「ゆうきのうほう」というほうをつかつて、つくっているおこめもあります。どうしてくすりをつかわないでつくるのかきくと、

「みんなが、げん気にすごせるように、あんしんであんぜんなおこめをとどけたいからだよ。」

と、おしえてくれました。ぼくもときどき、こめづくりのお手伝いをします。田うえきについで、田うえをするのもあります。とおつてきたみちに、なえがうえられていくのは、ぼくのあとをついてくるみたいで、見ていておもしろかったです。まわりには、田んぼばかりで、「こんなにひろいばしょで、おこめをつくるのは大へんではないのかな。」とおもいま

した。ほかに、みなみたね町のごはんやさんや、トンミーいちばにおこめをはこぶお手つだいをしました。ぼくにとてもは、どのお手つだいも大へんだつたけれど、おとうさんとおかあさんは、いつもえがおでおしごとをしていて、すごいなおもいでした。おとうさんたちが、どうしていつもえがおなのかきいてみると、

「こころをこめてつくったおこめが、子どもたちのげん気なからだの一ふになっているのだからとおもうと、がんばれるんだよ。」

といっていました。そして、学校にいったときにちよくせつ「おいしい。」といわれたときが、一ばんうれしいそうです。ぼくたちのからだのことをかんながえて、こころをこめておこめをつくっているおとうさんとおかあさんは、ぼくのじまんです。

ぼくには、ゆめがあります。それは、ぼくが大好きなおこめをつくることです。

「ぼくも大人になったら、おとうさんやおかあさんといっしょに、おこめをそだてたい。」とつたえると、おかあさんが、「ありがとう。たすかるよ。」

といってくれました。ぼくがいま、パワーをもらっているように、ぼくが大人になったときも、子どもたちがおいしいおこめをたべて、げん気におとうさんたちに、このおこめをおとうさんたちといっしょにまもっていききたいです。

未来ある町に

南種子中学校 二年

日高 奏楓

「超高齢社会」

二〇〇七年、日本は六五歳以上の高齢者が二一パーセントを超えたことからこう呼ばれるようになった。実感しにくい、けれども今の日本において

とても重要な問題だ。実は、私
が住む南種子町でもこの問題は
深刻化しているのだ。

町役場で保健師として働いて
いる母は家でよく南種子町の人
口減少の話をする。高齢者が町
内の人口の約四割近くを占める
こと、今年の四月から九月末ま
での間に町内で生まれた子供が
約十人であること。母の話の話
題で挙げられる多くは少子高齢
化に関することである。少子高
齢化が深刻化していると考えら
れる証拠はこれだけでなく、記
録としても残されている。国勢
調査によると、一九八五年、父
や母が幼かった時代、南種子町
には約八〇〇〇人の人々が住ん
でいたと記録されている。しか
し、二〇二〇年には約五五〇〇
人と三五年の間に人口が約
三〇〇〇人も減っていることが
わかる。さらに、母が中学二年
生だった頃、開設した南種子中
学校の一学年の人数は一二〇人
だったのに対し、今は南種子中

学校の中でも一番多い私たち二
年生でも四九人である。これら
のことからわかるように南種子
町で少子高齢化が深刻化してい
る事は紛れもない事実なのだ。
南種子町の少子高齢化を止める
ためには島だというハンデを上
回るようなサービスを実施させ
ることが私は必要だと思う。

島は不便だと多くの人が言う
がそれには私も同感だ。大きな
ショッピングモールに行くには
海を超え、島外に行かなければ
ならない。種子島には、高校が
二つ。大学はない。そうすると
必然的に島外へ出ていく人は増
える。しかし、だからといって、
学校をつくる、大きなショッ
ピングモールをつくるというの
は、人口などといった問題があ
ることから実現可能な解決策で
はない。だからこそ、私はそれ
を上回るようなサービスを充実
させることで島に住む人たちが
理想としている町に近づくこと
ができると思う。

例えば、南種子町は給食費が
無料だ。他の市町村では一か月
約五〇〇〇円する給食費が義務
教育を受ける九年間は無料だと
いうわけだ。この支援は子育て

世代から非常に評判が良いと聞
いたことがある。「本当に助か
るし、ありがたい。」と。子供
を育てやすい環境をつくること
は必要なことだ。子供を育て
やすい環境が整っていないれば、
子供を産もうと思わない、そん
なことも私は聞いたことがあ
る。だから私は、もっと、家事
代行サービスなどの親が大変な
時に誰かが支えてくれるサービ
スを増やすといいと思う。私の
共働きの両親はいつもそんな
サービスがあればありがたいと
言っている。少子高齢化を止め
るには、まず人口を増やすより
も先に今の人口を保つことが何
よりも重要だ。そのためにも、
この町に住む多くの人が、
「南種子町は暮らしやすい町」
と口をそろえて言うような町づ

くりを目指すべきだと思う。人
口が少ないからこそ、一人一人
の意見を尊重することができ
るということは島の一つの強みだ
と私は考える。

南種子町には課題もあるがそ
の分、ロケットやきれいな海や
星空など多くの魅力がある。や
はり、南種子町の伝統や歴史を
絶やしてはいけない、私は強く
そう思う。この町には私の思い
出がたくさん残っている。子供
が好きな私の夢は小児科医にな
ることだ。この夢が実現できたら、南種子町に帰ってこようと思
う。この町にはたくさん支え
て、助けてもらった。自分の力
をこの町のために使いたい。私
の友達の中でも島外に出たいと
言う人は多い。若者が南種子町
の魅力に気づき、この町に住み
続けたい、帰ってきたいと思え
るような町づくりをすることが
南種子町を「未来ある町に」す
る第一歩なのではないだろう
か。

第21回種子島ロケットコンテスト大会



ロケットコンテスト大賞受賞の
東京情報大学 斎藤研究室
「SuperNOVA」チーム

3月6日(木)から10日(月)にかけて、第21回種子島ロケットコンテスト大会が開催されました。この大会は、手作りによるモデルロケットや衛星機能モデル(CanSat)を開発・製作し、技術やアイデアを競う大会で、全国の大学や高専などから、ロケット部門52チーム、CanSat部門48チームの計100チーム約460人が参加し、2部門計7種目で技術発表や競技が行われました。また、大会最終日の10日(月)には、JAXA職員による講演も行われ、実際にロケットの打上げに携わるJAXA職員の貴重な講話に、参加者は興味深く聞き入っていました。



開会式終了後参加者全員で記念撮影



技術発表会
(ロケット部門)



技術発表会
(CanSat 部門)



競技(ロケット部門)



競技(CanSat 部門)



JAXA 職員による講演

◆大会結果(チーム名・所属の順に記載)◆

●ロケット部門

種目1《滞空・定点回収》

優勝 Ranunculus 佐賀大学 航空研究会

種目2《ペイロード有翼滞空》

優勝 ヘリックす!!

鹿児島工業高等専門学校 環境創造物理研究部

種目3《高度》

優勝 はにかむ正直者

鹿児島工業高等専門学校 環境創造物理研究部

種目4《インテリジェントロケット》

優勝 ハリセンボンさんチーム

帝京大学 宇宙システム研究会ロケット班

●CanSat 部門

種目5《自律制御カムバック》

優勝 SuperNOVA 東京情報大学 斎藤研究室

種目6《遠隔制御カムバック》

優勝 YY LAB 中部大学 Chubu Aerospace Team

種目7《オリジナルミッション》

該当なし

●ロケットコンテスト大賞

各種目で優勝のモデルロケット・CanSat デザインのうち、次回以降の参加者が目指すのにふさわしいものに与えるもの。

SuperNOVA 東京情報大学 斎藤研究室

受賞されたみなさん、おめでとうございます!

令和7年5月1日から

盛土等には知事の許可が必要になります。

鹿児島県では令和7年5月1日(木)に宅地造成及び特定盛土等規制法（通称「盛土規制法」）に基づく規制区域を指定し、盛土等の許可制度を開始します。

どんな工事が許可対象なの？

盛土・切土・土石の仮置き
のうち、対象規模に該当するものは、許可・届出が必要です。



対象規模は県HPをご覧ください。

規制区域はどの範囲？

鹿児島県は「**県内全域**(※1)」を次の規制区域のいずれかに指定します。

■宅地造成等工事規制区域

市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

■特定盛土等規制区域

市街地や集落などから離れているものの、盛土が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア等



※1 鹿児島市内は鹿児島市で指定を行います。
※2 各市町村の区域図は鹿児島県HPをご覧ください。

盛土を安全に保つ責務

過去に行われた盛土等も含めて、土地所有者等が常に安全な状態に維持する必要があります。

今行っている工事も、これから行う工事も手続きが必要です。

詳しくは鹿児島県HPをご確認ください。

5月1日より前に規制対象工事に着手している方は

5月22日までに区域指定時着手工事届出が必要となります。

5月1日以降に規制対象工事に着手する方は

許可・届出が必要となります。



QRコード



問合せ先 鹿児島県 土木部 監理課 盛土対策室 TEL 099-286-3695 E-mail morido@pref.kagoshima.lg.jp

建築をする際の手続きが改正されます！

令和7年4月1日以降に建築に着工する場合・・・

① 県内どこでも階数2以上または延べ面積200㎡超(※1)の建築をする場合、建築物の申請手続き(※2)が必要になります。

※1：都市計画区域外の木造の場合でも必要となります。

都市計画区域内の場合は、従来どおり、原則、規模にかかわらず
手続きが必要となります。

※2：建築基準法に基づく建築確認申請手続き



② 原則**全ての新築建築物**（増改築の場合は増改築部分のみ）を**省エネ基準へ適合**させる必要があります。

省エネ基準へ適合させるためには・・・？

断熱材の施工／断熱性の高い窓／高効率の設備機器 など

※詳しくはお問い合わせください。

【熊毛支庁建設部建設課】 ☎ 22-1867

【役場建設課建築住宅係】 ☎ 26-1111

都市計画区域外：以下の大字の地域

●大字平山

●大字島間

令和7年第1回 町議会定例会

令和7年第1回町議会定例会が3月5日（水）から19日（水）までの会期で開かれ、行政報告や一般質問などが行われたほか、令和7年度一般会計当初予算などの議案が審議されました。

行政報告

公立種子島病院の運営等現状について

去る、令和7年2月10日に開催された公立種子島病院組合議会全員協議会および令和7年2月25日の公立種子島病院組合議会定例会でもご説明させていただきましたが、令和6年度の公立種子島病院の事業会計決算見込みにつきまして、収入では「常勤医師不足により入院患者数に制限をかけていることや救急患者の受入れ停止」のほか、「令和6年9月まで管理栄養士が不在で入院基本料や食事療養費が減額になったこと」、「新型コロナウイルス関連では、5類感染症に移行されたことに伴い、病床確保に対する交付金が廃止されたことや

ワクチン接種者が減少したこと」により、昨年度と比較して大幅な減収の見込みとなっております。支出では、「給与について、人事院勧告に基づき国に準じて措置を講じたことや、医師の働き方改革に伴い非常勤医師の確保に係る人件費が増加したこと」、「物価高騰による薬品や診療材料の値上がりおよび委託料の契約額の引き上げ」により、昨年度と比較して大幅に費用が増加する見込みとなっております。

以上のことにより、令和6年度は2億7600万円程の経常損失（赤字決算）を予定しております。また、令和6年度当初に2億7千万円程あった現金預金は、年度末には2000万円前後まで減少することが想定されます。

これまでも、両町より操出基準に基づく費用について支出しておりますが、今後もこれだけの経常損失が続くようであれば両町で赤字補填分をさらに上乘せして負担していかねればならない状況であり、このまま病院を経営するというのは、もう限界の状態にきているということとを、まず、ご報告いたします。

医師確保についても、これまでの6年間議会への協力の呼びかけもしてきましたが、その他両町の関係者などの協力や情報提供などもなく、私と事務長とで、単独での働きかけをしてまいりましたが、何とか確保できましても、勤務後数カ月でお辞めになられたケースもあり、なかなか継続的に勤務していただける常勤医師を確保することにはつながりませんでした。このような状況の中で、徳永前院長がお亡くなりになられてからは、特に危機感を持っておりましたので、色々なところでお話をしてまいりました

が、このことでマスコミにも認知され、公立種子島病院の医師不足による危機的な状況が新聞にも掲載されたところであります。この記事をご覧になられた徳洲会病院や南風病院から『何か協力できることがあれば協力したい』とのお話をいただきましたが、具体的な話は進んでおりませんでした。

また、これまで東京の企業関係者を通じて医療法人に常勤・非常勤の医師の派遣をお願いしておりますが、一定期間、中・長期的に医師を派遣していただく体制には至っておらず、これを長く続けるというの私も私は限界であると感じているところであります。

そうした中、令和6年9月17日に私は県知事を訪問し危機的状況を報告しました。こうした危機的状況の中でも昨年10月時点で既に公立種子島病院への7年度の地域枠の医師配置はできない旨の説明が鹿児島県福祉部幹部から県議会議長にあったとの報告も受けたところであり、鹿児島

県および鹿児島県医師会・熊本地区医師会などからの支援の話は一切ありませんでしたので、事態打開のため、昨年10月末に鹿児島徳洲会病院を訪問し、総務部長等と面談いたしました。その時には、『離島医療・へき地医療のお手伝いができれば』との事でありました。徳洲会は、徳洲会グループ本部の理事長がトップとの事でありましたので、ぜひ、要望をお伝えするために面談したい旨のやり取りをしておりましたところ、令和6年12月24日に会っていただけとのことと連絡がありましたので、南種子町長（管理者）と中種子町長（副管理者）の連名で要望書を作成し、できれば両町長一緒に上京し提出した方がよいという事で日程を調整いたしました。日程が合わず、私と事務長で東京本部を訪問して、理事長および本部長と面談をいたしました。『離島医療・へき地医療の事をしっかりと考えて全国各地で取り組んでおられま

す徳洲会に、私どものこの公立種子島病院にもお力添えをいただきたい、指定管理者制度や直接経営も含めてご検討いただけないか』との内容の南種子町長と中種子町長からの要望書を提出し、徳洲会の理事長から『離島医療は非常に重要なので私どもができることはやりましょう』というお言葉をいただいたところでありました。

また、徳洲会とは別に、種子島医療センターの田上理事長からも国会議員・県議会議員の先生をはじめ、いろいろな方を通じて面談依頼があり、日程調整ができれば会いますと申し上げておりましたが、令和7年1月16日で調整ができましたので田上理事長とお会いいたしました。内容としては『中種子町にある田上診療所におられる南種子町出身の岩元先生にご了承をいただいているので、公立種子島病院の院長として勤務していただく用意がある』との事で、『ただし、種子島

医療センターに公立種子島病院を任せていただく事が条件だ』という内容のお話でありました。

私といたしましたは、今のこの苦しい時期にまず協力していただける環境があれば非常にありがたいがたかった訳ですけれども、そういうこともなく、『経営を任せていただければ』という条件が提示されましたので『仮にそういった方向にいった場合、外來も病棟も現状の体制を持続してもらえるのか』と質問いたしました。が、理事長としても即答できないようでありまして『今後、状況等を分析しながら法人の理事会で検討していく』とのことでありました。

岩元先生は、私の同級生でもありますので、ご親戚の方を通じてこれまでも公立種子島病院に来ていただけないかと話をした経緯があります。しかしながら、そういう事には至りませんでしたし、過去に公立種子島病院が医師不足で苦慮していた際

に、公立種子島病院を当時の田上病院のサテライト病院としたいとの考えを伺っておりましたので、そうなるのと両町にとってはマイナスであり、到底、町民には納得していただけないと感じたところでありました。

ここまでの内容は、令和7年2月10日の公立種子島病院組合議会全員協議会でも説明させていただいたところではありますが、その後、田上理事長から野田院長に面談依頼があり、令和7年2月12日に公立種子島病院で面談をしておりまして、その内容について報告を受けました。

その主な説明内容は、

● 先般、管理者である小園町長と面談したが、種子島医療センターとしての考えを野田院長にも伝えておきたい。

● 種子島医療センターに任せてもらう場合には、田上診療所の岩元先生に公立種子島病院の院長として勤務してもらう用意がある。

（新たに）

●野田先生にも引き続き公立種子島病院に残ってほしい。

●公立種子島病院は、有床診療所（19床以下）にして2階を病棟、3階を施設として利用したい。

●西之表市長にも種子島医療センターが公立種子島病院の運営に名乗りを上げていることを伝えている。種子島の南北でカルテが繋がるため、良いことだと賛同を得ている。

●中種子町長にも種子島医療センターが公立種子島病院を運営することに賛同してもらっており、「やらせてみてはどうか」と中種子町長から南種子町長に伝えてもらっているはずだと期待している。

●南種子町長、中種子町長、岩元先生は同級生とのこと。中種子町長も岩元先生も賛成している。反対しているのは南種子町長だけ。

●南種子の薬局薬剤師の方ともお付き合いがある。その方も規模縮小に賛成している。

●徳洲会参入の噂話も聞いている。

る。他の法人なら問題ないが、徳洲会が来るのなら全力で阻止する。これは県医師会の総意である。

●2月25日の病院議会の結果を楽しみにしている。

以上の様な発言内容で、私としては、これまで医師確保に何ら支援・協力をしてこなかった関係者・関係機関が、町民の方々の望まない正反対の規模縮小に賛同する無責任な信じ難い内容の報告を受けたところでありました。

そして、私としては、令和6年12月に徳洲会の理事長に対して、南種子町長、中種子町長が連名で要望書を提出し、徳洲会が要望に応えている訳でありますから、おかしい事がおこっていると感じているところであります。

繰り返しになりますが、特に、『公立種子島病院は有床診療所（19床以下）にして、2階を病棟、3階を施設として利用したい』ということや、『徳洲会参入の噂話も聞いている。他の法人なら問題ないが、徳洲会が来るの

なら全力で阻止する。これは鹿児島県医師会の総意である』との脅しともとれる発言でありまして、先程も申し上げたとおり、町民の皆様には理解を得られない、到底受け入れることのできない内容での提案でありました。

また一方では、経営状況的に一刻の猶予もないことや、昨年12月に南種子町・中種子町両町長名で徳洲会理事長に要望書を手渡し、直接理事長から『やりましょう』と言っていただいたこともあり、その後の継続協議において、再度、『公立種子島病院が進める病院改革に協力する』とのこと葉をいただきましてので、急遽、令和7年2月17日に私と事務長が上京し準備に向けた合意書を取り交わしたところであります。

理事長からは、『種子島南部地域に暮らす方々が平等に医療を受けられる権利を守るためには、この公立種子島病院をダウンサイジング（規模縮小）すること

なく存続していく事が重要である。そして、人口減少対策や島づくり・町づくりのために、安心安全な医療体制を維持することが大切であり、さらに充実させ、しっかりとした医療体制をつくりましょう』との話がございました。

なお、この現状と経緯につきましては、令和7年2月18日に森山幹事長の議員会館議員事務所にも病院運営の現状等概要を説明してまいりました。

最後に不穏な動きの追加情報であります。公立種子島病院議会の前日に、熊毛地区医師会長である種子島医療センターの田上理事長より、『徳洲会に運営を任せるのであれば、公立種子島病院に今来ている鹿児島大学の医局派遣医師は、引き上げることにする』といった脅迫ともとれる圧力の電話が公立種子島病院関係者であり病院議会議員にもそのような電話をするとの情報の報告もありました。連絡のあった病院

議会議員もいらっしやるようでありますが、医療は地域住民のためにあるべきで、町民の方々の望まない、また、理解を得られないものであってはなりませんから、医師会や鹿児島大学など公的な組織の一方的な考えで、一病院を切り捨てるようなことがあったならば、到底、県民や両町民の皆様の医療に対する理解は得られないものであります。

本来にこれまで、何ら支援・協力をしてこなかった鹿児島県および鹿児島県医師会、熊毛地区医師会に鹿児島大学までも加わり、行政区域に関係のない方々が、私ども公立種子島病院が事態打開のために必死に取り組んでいることに對し、脅しや嫌がらせをするという信じ難い動きがあり、どうにも立ちゆかない状況に追い込もうとしていることについては、本当に憤りを感じているところであります。

また、この公立種子島病院は、設立前に元日高実昭中種子町長

から打診があり、当時の柳田長谷男南種子町長・日高実昭中種子町長が両町の将来を見据えた病院として設立したものでありますので、我々はこの原点を忘れることなく、両町民が望む病院を維持することは大変重要であると考えます。今後もこのような圧力があるとするば、屈することなく、両町民のために早急に病院改革にしっかりと取り組んでまいらなければならぬと思っております。

以上のことを、令和7年2月25日の公立種子島病院組合議会定例会において報告いたしましたし、病院議会議員の皆さまに、公立種子島病院組合病院事業運営について、南種子町長、中種子町長が連名で提出していただきました要望書に対して合意しましたので病院改革の準備に向けた協議・協力に関する合意書を添付した同意案件に、議会の同意をいただいたところであります。

今後は、この合意書に基づき、正式手続きに向け協議を進めて

まいりたいと考えております。

令和7年度第30期宇宙留學生の状況について

第30期宇宙留學については、99人の児童生徒の応募の中から、関係者のご協力により、里親留學8人、家族留學24世帯38人、合計46人の受け入れを決定しました。

本年度第29期の留學生については、「特色ある学校行事」のほか「ロケットの打上げ見学」や「種子島宇宙センター内の特別見学」など、南種子ならではの体験ができ充実した留學生生活を送っております。地元の子どもたちも、留學生との交流を通じ自分たちの住む南種子町のよさを再発見するとともに、多様な価値観と触れ合い、全国に友達ができる喜びを感じながら日々成長していることと思います。

家族留學がスタートした平成29年度から、多くの定住者を受け入れておりますが、本年度の家族留學生においても、11世帯17人、家族を含めると36人が残留を希

望しており、本町の掲げる定住化に繋がるものと期待しているところですが、一方、今後の課題として、里親留學の受け入れ対策が急務と考えております。

また、宇宙留學制度30周年を迎える年でもあり、記念のイベントなどを通じ、宇宙留學制度を全国へ発信し、さらなる発展につなげたいと考えております。

施政方針

長引く物価高騰や国内外における不安定な社会情勢の中での難しい町政運営の舵取りとなりますが、まちづくりの実現には、健全性を保持し、バランスの取れた財政運営が必要となります。本町の財政状況は、依然として社会保障関係費や物件費、人件費が増加するとともに、長引く物価高騰の影響が深刻となっています。引き続き、限られた財源を有効活用しながら将来を見据えた戦略的な取り組みへの重点配分を行い、まちの成長を促進しつつ、中期的

な見通しの下、持続可能な財政基盤の構築と諸施策に積極的に取り組んでまいります。

◆重点施策の主なもの

○農政関係について

令和6年度までとしていた肥料・飼料価格高騰対策事業について、依然として農業資材の高止まりが続いていることから、事業期間を1年間延長し、令和7年度まで継続して支援を行います。

担い手対策について、IOTを活用した農業の見える化に取り組めます。具体的には、圃場に環境情報モニタリングセンサーを設置し、温度や湿度、日射量、CO₂濃度などの環境データを収集・分析することで、熟練農家の栽培技術や知識を新規就農者に共有し、育てる仕組みづくりを構築します。

WCS用稲について、水稻農家には安定した収入源となっている反面、関係畜産農家の負担が増加していることから、ラップ購入への支援を実施します。

サトウキビについて、低単収の解決に向け優良種苗の確保・供給はもとより、種苗支援対策を図り、国や県の補助事業を活用しながら、サトウキビ振興に努めます。サツマイモについては、基腐病などの対策が死活課題となっています。菌を『持ち込まない・増やさない・残さない』の基本対策の励行を継続して勧めるため、種芋における蒸熱処理装置の利用促進、圃場の排水対策への支援、安納いものバイオ苗の早期および安定供給に努めます。

畜産について、農業資材の高止まりに加え子牛価格の低迷が続いており、大変厳しい状況であることから、新たに「子牛生産奨励金事業」いわゆる子牛の出産祝金支給事業に取り組めます。

特用林産物であるヒサカキについて、生育期間の短縮と生産性および品質に優れたメリクロン苗の導入を図るなど、産地確立に向けた取り組みを推進します。

多面的機能支払交付金事業に

ついて、現在、町内16組織が活動しておりますが、活動組織を1つの広域活動組織にまとめ、組織の事務負担軽減や経費の節減、組織全体での交付金の有効活用を図り、地域共同活動の継続を支援します。

○介護・福祉関係について

高齢者元気度アップ・ポイント事業について、引き続き上限額5千円を維持し、65歳以上の高齢者の介護予防への取り組みを支援します。介護職員初任者研修の受講料補助について全額助成を行い、将来の介護人材の確保・育成に取り組めます。

○地域公共交通の確保について

これまで実施してきた大型・小型バスによる路線定期運行でのコミュニティバス運行を、AI（人工知能）を活用した「オンデマンド交通」（区域運行）に移行し、実証運行を行いながら、利用者ニーズに即した利便性の高い公共交通の実現を図ります。

○宇宙のまちづくりについて

令和7年度もH・II AロケットやH3ロケットの打ち上げが予定されています。特にH・II Aロケットについては50号機を以て退役が決定しており、今までの活躍に町全体で感謝の意を示すための記念イベントを実施します。

○学校施設の整備について

学校施設環境改善交付金を活用した荃南小学校の建替工事を計画しており、令和8年度完成に向けて本校舎建設を実施します。

○総合的な活動拠点整備について

屋内運動場建設やトレーニングセンター改修工事など、町民の健康増進、親睦と融和を図る拠点施設の整備を目指します。

条例案件

南種子町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

仕事と生活の両立支援の拡充として、人事院規則10・11の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

南種子町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

育児休業、介護休業など育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

南種子町第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について

令和7年4月1日よりJ・E・Tプログラム参加者の報酬額の見直しに伴い、所要の改正を行うもの。

南種子町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

令和6年の人事院勧告に基づき、社会情勢や民間企業における動向を反映しつつ、公務内における実態やニーズの変化を捉えて、今後の人事管理により資するものとするため、所要の改正を行うもの。刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の一部を改正するもの。

南種子町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について

子ども・子育て支援法の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

南種子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が令和7年2月7日に公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

南種子町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について

水道法の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

予算案件

令和7年度南種子町一般会計当初予算

総額74億6800万円となり、前

年度当初予算から7・5%の増額。

【歳入の主なもの】

地方交付税24億9千万円、国県支出金13億4658万1千円、町税8億8938万円、町債8億4310万円など

【歳出の主なもの】

中央公民館屋内運動場整備事業、茎南小学校舎建設事業、特産品開発センター建設事業、農業者トレーニングセンター整備事業、街路灯LED化事業、車両購入、自然の家整備事業、道路維持補修・改良事業、農道維持補修事業など

令和7年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計当初予算

総額7億8200万円となり、前年度当初予算から2%の減額。

令和7年度南種子町介護保険特別会計当初予算

総額6億9000万円となり、前年度当初予算から3%の減額。

令和7年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計当初予算

総額1億770万円となり、前年度当初予算から3・9%の増額。

令和7年度南種子町水道事業会計当初予算

事業活動に伴う収益的収支は、収入2億2936万5千円、支出2億6599万9千円、資本的収支は、収入1億7764万5千円、支出2億6341万8千円となった。

令和6年度南種子町一般会計補正予算（第9号）

令和6年度南種子町一般会計補正予算（第10号）

令和6年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）

令和6年度南種子町介護保険特別会計補正予算（第5号）

令和6年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第4号）

令和6年度南種子町水道事業会計補正予算（第4号）

人事案件

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

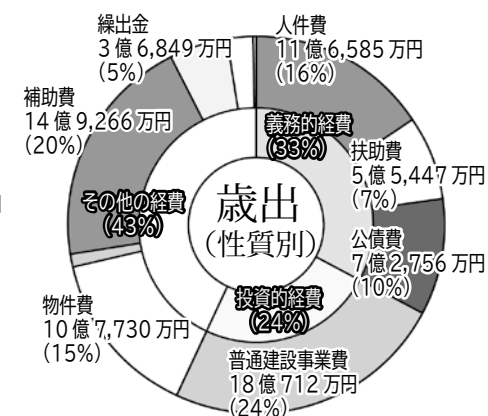
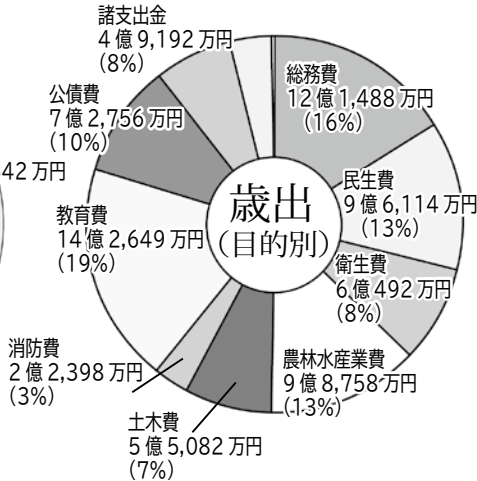
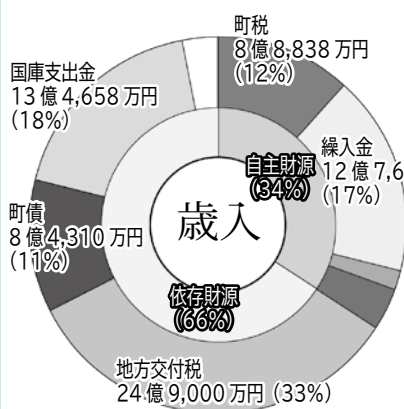
法務大臣が委嘱する人権擁護委員上山幸夫氏（上中）の推薦について、議会の意見を求めるもの。

令和 7 年度当初予算

一般会計歳入歳出総額

74億6,800万円

(前年度当初予算比 7.5%の増)



■歳入

※グラフの凡例については主要な項目のみ掲載しています。

区	分	予 算 額	構成比	区	分	予 算 額	構成比
自主財源	町 税	8 億 8,938 万円	11.9%	依存財源	地方交付税	24 億 9,000 万円	33.3%
	繰 入 金	12 億 7,642 万 6 千円	17.1%		町 債	8 億 4,310 万円	11.3%
	諸 収 入	1 億 1,845 万 5 千円	1.6%		国県支出金	13 億 4,658 万 1 千円	18.0%
	そ の 他	2 億 8,512 万 9 千円	3.8%		そ の 他	2 億 1,892 万 9 千円	3.0%

■歳出（目的別）

■歳出（性質別）

区	分	予 算 額	構成比	区	分	予 算 額	構成比
総 務 費		12 億 1,488 万 2 千円	16.3%	義務的経費	人件費	11 億 6,585 万 3 千円	15.6%
民 生 費		9 億 6,114 万 7 千円	12.9%		扶助費	5 億 5,447 万 5 千円	7.4%
衛 生 費		6 億 492 万 8 千円	8.1%		公債費	7 億 2,756 万 8 千円	9.7%
農林水産業費		9 億 8,758 万 5 千円	13.2%	投資的経費	普通建設事業費	18 億 712 万 1 千円	24.2%
土 木 費		5 億 5,082 万 4 千円	7.4%		災害復旧事業費	169 万 3 千円	0.0%
消 防 費		2 億 2,398 万 2 千円	3.0%		物件費	10 億 7,730 万 2 千円	14.4%
教 育 費		14 億 2,649 万 7 千円	19.1%	その他経費	維持補修費	8,740 万 5 千円	1.2%
公 債 費		7 億 2,756 万 8 千円	9.7%		補助費等	14 億 9,266 万 4 千円	20.0%
諸 支 出 金		4 億 9,192 万 6 千円	6.6%		繰出金	3 億 6,849 万 8 千円	4.9%
そ の 他		2 億 5,866 万 1 千円	3.4%	予 備 費	その他	1 億 6,542 万 1 千円	2.3%
予 備 費		2,000 万円	0.3%		予 備 費	2,000 万円	0.3%

■特別会計

会 計 名	予 算 額	会 計 名	予 算 額
国 民 健 康 保 険	7 億 8,200 万円	後期高齢者医療保険	1 億 770 万円
介 護 保 険	6 億 9,000 万円		

■水道事業会計

収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
収 入	2 億 2,936 万 5 千円	収 入	1 億 7,764 万 5 千円
支 出	2 億 6,599 万 9 千円	支 出	2 億 6,341 万 8 千円

令和6年度再編交付金事業

令和6年度は、再編交付金を活用して以下の事業を実施しました。

(単位:千円)

事業名	事業の内容	事業費
肥料・飼料価格高騰対策事業	肥料・飼料購入者に対する支援	71,624
小学校屋内運動場LED化事業	町内8小学校の屋内運動場照明設備のLED化工事	54,135
堆肥センター車両購入事業	タイヤショベル・自走式散布機・運搬車購入	31,815
消防ポンプ車購入事業	中央分団消防ポンプ車購入	28,490
中学校テニスコートフェンス改修事業	中学校テニスコートフェンスの取替改修工事	12,650
道路維持管理等車両購入事業	パワーショベル・タイヤショベル購入	11,550
公園維持管理等車両購入事業	タイヤショベル・自走式芝刈機購入	6,242
保育園トイレ洋式化事業	あおぞら保育園のトイレ洋式化工事	5,320
中学校グラウンドトイレ改修事業	中学校グラウンドトイレの改修工事	3,795

令和7年度再編交付金予定事業

令和7年度は、再編交付金を活用して以下の事業を実施する予定です。

(単位:千円)

事業名	事業の内容	事業費
中央公民館屋内運動場整備事業	中央公民館屋内運動場建設工事	400,553
特産品開発センター(仮称)建設事業	特産品開発センター(仮称)建設工事・備品購入	197,517
肥料・飼料価格高騰対策事業	肥料・飼料購入者に対する支援	71,150
街路灯LED化事業	街路灯LED化工事	24,464
漁業操業支援事業	漁業操業者に対する支援	8,144
育苗施設車両購入事業	トラクター・ロータリー購入	3,332

令和6年度住民税非課税世帯・子ども加算

物価高騰対策支援給付金について

国の経済対策の一環として、

令和6年度住民税非課税世帯へ、1世帯当たり3万円を給付します。また、18歳以下(平成18年4月2日以降に出生)の児童(対象児童)を扶養している世帯に対象児童1人あたり2万円の子ども加算給付を支給します。

【対象世帯】

基準日(令和6年12月13日)時点で南種子町に住民登録があり、令和6年度住民税非課税の世帯(世帯全員の令和6年度住民税が非課税)

※他市町村で受給された世帯は対象外となります。

【給付額】

1世帯当たり3万円

※本給付金は、差押禁止財産および非課税の対象となります。

◆子育て世帯への加算給付◆

給付金の対象世帯のうち、18歳以下(平成18年4月2日以降に出生)の児童がいる世帯に、加算給付として対象児童1人あ

たり2万円を給付します。

【給付金の支給手続きについて】

対象となる方へは、2月中に確認書を送付しています。確認書を記入後、町福祉事務所へ5月30日(金)までに提出をお願いします。また、電子申請は5月31日(土)まで受け付けております。

【次の場合には申請が必要です】

・令和6年1月2日から基準日(令和6年12月13日)までに町外から転入した方を含む世帯の場合
・令和6年12月14日以降に修正申告等で令和6年度住民税均等割が課税から非課税になった世帯の場合

・令和6年度住民税非課税相当であっても税の申告を行っていない方(未申告者)を含む世帯の場合
・令和6年12月14日以降に出生等で、世帯に18歳以下の子どもが新たに加入した場合(子ども加算分)詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ先◆

役場福祉事務所 福祉年金係
☎1111(内線184)

町職員採用試験を実施します

職種および採用予定人員

- 一般事務…10名程度
- 土木…若干名
- 建築…若干名
- 畜産…若干名
- 保健師…若干名
- 管理栄養士…若干名
- 文化財専門職員（学芸員）…若干名
- 消防吏員…若干名

受験資格

●一般事務

平成18年4月1日までに生まれた者。

●土木

平成18年4月1日までに生まれた者。

●建築

学校教育法に基づく大学、短期大学など、または高等学校で「建築」に関する専門の課程を修了した者。

●畜産

次のア、イのいずれかに該当する者。

ア.畜産講習所などにおいて畜産に関する技術を習得した者また

は高等学校（畜産学科）、農業大

学校（畜産学部）、大学（畜産学部）

のいずれかを卒業した者。

イ.畜産に関する経営または勤務、

普及指導、生産振興、試験研究

などの職務経験を5年以上有す

る者。

●保健師

保健師の資格を有する者。

●管理栄養士

管理栄養士の資格を有する者。

●文化財専門職員（学芸員）

次のア、イのいずれかに該当する者。

ア.大学で考古学・民俗学・歴史学またはこれに関連する課程を専攻し卒業した者。

イ.学芸員の資格を有する者。

●消防吏員

昭和60年4月2日以降に生まれた者で、次の（ア）、（イ）の

いずれにも該当する者。

ア.救急救命士の資格を有する者。

イ.普通自動車運転免許（オート

マチック車限定不可）の免許を取得している者または採用の日

までに同免許を取得できる者。

●各職種共通

・日本国籍を有する者。

・採用後の住所要件

南種子町内に居住すること。た

だし今回に限り、現在の南種子町

内の住宅事情を鑑み、やむを得ず

例外として通勤可能な範囲での町

外への居住を認め、採用後住宅事

情に改善が図られた時は、町内に

居住するよう努めることとする。

試験の方法

・教養試験・総合検査・面接試験
・体力試験（消防吏員のみ）

試験日時

5月25日（日）

午前8時20分 受付開始

試験会場

南種子町役場（研修センター）

提出書類

①受験申込書・履歴書（所定の

用紙を使用）

③最終学歴の卒業証明書または

卒業見込証明書

④免許証などの写し（資格を必

要とする職種のみ）

※受験申し込みは、申込書を役場

で直接受領するか町ホームページ

からダウンロードまたはインター

ネットから申し込みください。



町 HP

受験票について

申込書を受理した際は、申込者に対し受験票を交付します。受験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、必ずご連絡ください。

受付期間

4月1日（火）から

4月22日（火）まで（必着）

午前8時半～午後5時15分まで

※土日祝日を除く。

受付場所

総務課行政係（郵送可）

採用時期

この試験に合格した者は、令和7年7月1日を採用予定としています。

問い合わせ先

役場総務課 行政係

☎ 261111（内線104）

▼会計年度任用職員（フルタイム職員）募集について

◆試験日程および会場

4月23日（水） 南種子町役場

◆採用予定職種および人員など

下記別表を参照。

◆試験種目・内容

・作文試験・面接試験（個別面接）

◆合格発表

5月2日（予定）

※合否通知は郵送で行います。

◆受験申込受付について

①受付期間

4月1日（火）から

4月15日（火）まで（必着）

午前8時半～午後5時15分

※土日祝日を除く。

②受付場所

総務課行政係（郵送可）

③提出する書類

・受験申込書および履歴書

（各1部。所定の用紙を使用）

・免許証などの写し

（資格が必要な職種のみ）

※受験申込書は、役場直接受領

するか町ホームページからダ

ウンロードしてください。

◆受験票について

受験票は、申込受付締切後に

郵送します。受験日の前日まで

に受験票が届かない場合は、必

ずご連絡ください。

◆合格から採用まで

合格者は令和7年6月1日から

採用されます。ただし、学校主事

および文化施設管理員、文化施設

管理員補助については5月中の採

用を相談させていただくことがあ

ります。（原則、採用後1カ月間

は条件付き採用期間）

◆採用後の住所要件

南種子町内に居住すること。た

だし今回に限り、現在の南種子町

内の住宅事情を鑑み、やむを得ず

例外として通勤可能な範囲での町

外への居住を認め、採用後住宅事

情に改善が図られた時は、町内に

居住するよう努めることとする。

◆休暇

年次有給休暇、特別休暇

◆問い合わせ先

役場総務課 行政係

☎ 01111（内線104）



町 HP

採用職種	受験資格	採用人員	給料月額等（令和6年度時点）	
	職務内容		初任給	上限
管理栄養士	管理栄養士の資格を有する者	1名	207,400円	256,400円
	栄養指導等に関する業務			
学校主事※1	特になし	若干名	183,500円	207,400円
	小・中学校における清掃、使送便配送などの業務			
文化施設管理員※1	学芸員の資格を有する者	1名	183,500円	233,300円
	文化施設の管理、事業運営などの業務			
文化施設管理員補助※1	特になし	1名	183,500円	207,400円
	文化施設の管理、事業運営などの補助業務			
観光まちづくり支援員※1	標準的な英語を話す能力がある者	若干名	183,500円	207,400円
	地域イベントの企画・運営サポート、その他行政支援業務			

●任用時は初任給額となります。ただし、学歴や前職などの経験年数により給料額が上限額まで加算される場合があります。

●諸手当（通勤手当、期末手当、勤勉手当、退職手当）がそれぞれの条件に応じて支給されます。

※1については、普通自動車運転免許を有している者としてします。

●文化施設とは、郷土館・広田遺跡ミュージアムなどです。

受験申込書の送付先

〒891-3792

鹿児島県熊毛郡南種子町

中之上2793番地1

南種子町役場

総務課 行政係

町職員採用試験・会計
年度任用職員募集共通

▼「鹿児島県フラワーコンテスト」が開催されました！

2月20日（木）鹿児島県花き振興会主催で「令和6年度鹿児島県フラワーコンテスト」が開催されました。

本町からは、レザーリーフファン部門10点、その他葉物・枝物部門10点（フェニックス・ロベレニー3点、シキミ4点、ヒサカキ3点）が出品され、審査の結果次の方々が受賞されました。

◆レザーリーフファン部門（敬称略）

【金賞】 古市 真也（上中）

【金賞】 雨田 俊哉（長谷）

【銀賞】 松村 沙奈絵（島間）

◆その他葉物・枝物部門（敬称略）

【金賞】 落水 純子（島間）

（フェニックス・ロベレニー）

【金賞】 丸塚 渡（長谷）

（ヒサカキ）

【金賞】 堂原 靖江（西之）

（シキミ）

また、2月22日（土）フラワーフェスタin鹿児島においてレザーリーフファン部門で金賞を受賞した古市真也さんが、鹿児島

県経済農業協同組合連合会会長賞を受賞されました。

来年度も開催される予定ですので、皆さまの出品をお待ちしております。

◆問い合わせ先

役場総合農政課 農業振興係

☎ 201111（内線313）



県経済連会長賞を受賞した古市さんのレザーリーフファン



3/17 町長に報告

▼ばれいしょブランド団体認定・新選果機導入記念祝賀会が開催されました！

J A種子屋久では、かごしまブランド産品「かごしまのばれいしょ」を生産出荷するかごしまブランド団体として鹿児島県より認定を受けました。また令和6年度に国の事業にて整備された新たな選果設備（西之表集荷場）が完成し、試運転を兼ねた運用が始まっています。

これを受け2月26日（水）西之表市において市場や県経済連等の出荷市場・生産者・関係機関約80人が出席し、記念祝賀会が開催されました。

祝賀会のなかでは熊毛支庁の大保博文農林水産部長より、J A種子屋久の岩次則組合長へ認定証が授与され「ブランドの名に恥じぬよう安心・安全でおいしいばれいしょを生産者とともにお届けします」と決意を新たにしました。また、市場からの情勢報告でも「種子島のばれいしょは早春から出荷されどの販

売先にもおすすめできる品質の高いものである。」と産地への期待が述べられました。

新たな選果設備は、労働力不足の現状から、原料の入ったコンテナをパレットのまま投入でき選別梱包した製品を自動でパレットに積むなど、省力化やパレット物流への対応だけでなく、選別も3Dレーザービジョンにて行い高精度な選別が可能になることから、今後益々ばれいしょ生産の発展が期待されます。



◆問い合わせ先

役場総合農政課 農業振興係

☎ 201111（内線313）

自衛隊入隊者壮行会および自衛官募集 相談員委嘱式

3月4日(火)町長室において、本町から自衛隊へ入隊する方に対し、壮行会が開催されました。会では、小園裕康町長による激励の言葉や、入隊される柳田大輝さん(島間)による誓いの言葉が述べられました。



入隊する柳田大輝さん(写真中央)

また、壮行会終了後町長室において、自衛官募集相談員委嘱式が行われ、小山倫明さん(上

中)、柳田宝生さん(島間)の二人が委嘱されました。お二人には令和9年3月31日までの2年間、自衛官に興味のある方などの相談員としてご尽力いただきます。



左から2人目:小山倫明さん
3人目:柳田宝生さん



自衛官等募集事務に係る 募集対象者情報の除外申 請の受付について

町では、自衛隊による自衛官等募集事務に対して、根拠法令に基づき募集対象者情報の提供を行っておりますが、この募集対象者情報からの除外申請の受付を、令和7年度から実施することとなりました。

【募集対象者】

日本の国籍を有し、本町の住民基本台帳に記録されている者であって、当該年度に18歳になる方。

【募集対象者情報】

募集対象者に係る住民基本台帳の情報のうち、氏名、住所および性別。

除外申請に関するお問い合わせは、町ホームページをご確認いただくか、総務課消防交通係へお問い合わせください。

◆問い合わせ先

役場総務課 消防交通係

☎ 0111 (内線106)

町内各地で早期米 の田植え始まる

町内各地において、3月上旬からコシヒカリの田植え作業が始まりました。

南種子町は、温暖な気候を生かした超早場米の産地として有名です。今年は、約240ヘクタールの作付けが見込まれており、順調に生育すれば、7月中旬頃には収穫作業が行なわれます。

町内では、3月下旬ごろまで、田植え作業が続きます。



3/9(日)
茎永松原 石堂裕司さんの水田にて

介護職員初任者研修のご案内

期 間

令和 7 年 5 月 17 日（土）から
令和 7 年 8 月 3 日（日）まで

定 員 15 人

受講料 81,400 円 → 無料

南種子町からの全額補助により！

※無料は南種子町民に限ります。

※研修課程の全てを履修した方のみ

時 間 午前 9：00～午後 5：00

無料となります。

南種子町は官民一体となって、介護人材の育成に取り組めます。

「高齢者もその家族も住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」をめざして、介護サービス事業所で構成される「南種子町介護保険サービス事業推進協議会」とともに、官民一体となって介護人材の育成に取り組めます。

実績：令和 4 年度修了生 22 人・令和 5 年度修了生 13 人・令和 6 年度修了生 13 人

介護職員初任者研修とは？

基礎的な介護のスキルを学ぶための入門資格で、2013 年に廃止された「ホームヘルパー 2 級」の後継としてできました。この資格を修了することにより、訪問介護事業所でホームヘルパーとして働くことができます。研修を修了すると修了証が交付されます。

お仕事にも！学びにも！家族介護にも！

- ◆介護の仕事をしてみたい ◆介護現場で働いており、スキルアップを図りたい
- ◆家族の介護に役立つ知識・ノウハウを知りたい

場 所 中種子町野間 3213-3 （就労支援ねいろ 24 研修室：旧中種子町森林組合）

※実習用福祉用具が研修に必要なため、上記会場となっております。

※（有）西日本ヘルパー養成事業（県指定事業者）が実施主体です。

内 容 計 12 回のスクーリング（家庭学習・卒業試験あり）

5月							6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
																					31						

※色のついている箇所が研修日です。

※色のついている箇所が研修日です。

お申し込み締切：令和 7 年 4 月 25 日（金）

お申込み・お問合せ

南種子町介護保険サービス事業推進協議会事務局（南種子町社会福祉協議会内）

☎ 0997-26-1703 Mail cosw-m@dream.ocn.ne.jp

■介護人材確保対策事業について（新規介護従業者の就職奨励金）

町では、介護保険サービス事業所における働き手が不足していることから、UI ターン者や町内在住者の介護事業所の新規従業者となる方について就職奨励金などを支給します。それぞれ条件がありますので、ご確認のうえお問い合わせください。

【補助対象者】

・南種子町に住民登録している者で、町内介護事業所の従業者となる資格を取得または取得予定の者

名称		UI ターン者	町内在住者
就職者奨励金	常勤	①常勤 300,000 円 (現金 250,000 円+あば!Pay50,000 円)	②常勤 100,000 円 (現金 50,000 円+あば!Pay50,000 円)
	非常勤	①非常勤 50,000 円 (現金 25,000 円+あば!Pay25,000 円)	②非常勤 50,000 円 (現金 25,000 円+あば!Pay25,000 円)
	【加算】 島外からの UI ターン者	常勤 世帯 2 人目から 1 人 50,000 円加算 (上限 400,000 円)	
	【加算】 西之表市・中種子町からの UI ターン者	常勤 世帯 2 人目から 1 人 25,000 円加算 (上限 200,000 円)	
新規卒業等就職者奨励金	常勤	③常勤 300,000 円 (現金 250,000 円+あば!Pay50,000 円)	③常勤 300,000 円 (現金 250,000 円+あば!Pay50,000 円)
	非常勤	③非常勤 150,000 円 (現金 100,000 円+あば!Pay50,000 円)	③非常勤 150,000 円 (現金 100,000 円+あば!Pay50,000 円)
勤続奨励金 ①②③の交付を受けた者で同一事業所に継続して勤務した場合 (1 年経過ごとに申請。3 年間限度)	常勤	常勤 50,000 円 (現金 25,000 円+あば!Pay25,000 円)	常勤 50,000 円 (現金 25,000 円+あば!Pay25,000 円)
	非常勤	非常勤 25,000 円 (現金 12,500 円+あば!Pay12,500 円)	非常勤 25,000 円 (現金 12,500 円+あば!Pay12,500 円)
家賃補助金 ①の交付を受けた者で就職後 3 年間限度	常勤	常勤 月額 30,000 円 (上限) ※事業者等から支給される住居手当等を控除した 2 分の 1	

【資格について】

・介護職員初任者研修を修了した者・介護福祉士・介護支援専門員など

■在宅寝たきり高齢者等移送サービス事業について

普通車両で外出が困難な在宅寝たきり高齢者が、居宅から種子島内の医療機関への通院などの移動に係る介護負担や費用の軽減を図るため、移送費の一部または全部の費用を助成します。

【補助対象者】

- ・南種子町に住民登録している者 ・町税などの滞納が無い者
- ・要介護 4 以上の者で障害高齢者の日常生活自立度が B 2 ・ C 1 ・ C 2 に該当する者

【申請方法】

・対象者またはその家族などが申請書を提出し、町から利用券の交付を受けます。(年度ごとに申請)

【利用方法】

・町内の指定する事業者の移送用車両（車椅子対応型車両・ストレッチャー対応型車両・車椅子対応型兼ストレッチャー対応型車両）を利用し、サービス利用時に利用券を渡し料金を精算します。（一部の自己負担が生じます。）

【助成金額】

- ・1 ヶ月助成上限金額 10,000 円（利用券 1,000 円× 10 枚）

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先◆ 役場くらし保健課介護保険係 ☎26-1111（内線138・139）

子ども医療費の窓口負担無償化について

令和7年4月1日より、子ども医療費（対象年齢0歳～18歳最初の3月31日）の窓口負担を無償化にいたします。

これまで、本町の独自事業で町内の医療機関などについては、窓口負担無償化を行ってききましたが、鹿児島県内の医療機関であれば無償となります。

3月に送付しております南種子町子ども医療給付受給者資格証を受診の際に窓口で必ず提出してください。（調剤薬局含む）

【無償にならないケース】

●子ども医療給付受給資格者証の掲示をしなかった場合

●鹿児島県外での受診

※この2つのケースについては役場窓口にて申請することにより返金を受けられます。

●保険外治療など

◆問い合わせ先

役場福祉事務所 福祉年金係

☎ 1111（内線182）

令和7年度病後児保育事業登録申請受付

町では、公立種子島病院内の病後児保育施設「ひだまり」において、病後児保育事業を行っています。

病後児保育とは、幼児・児童が病気の回復期にあり、集団保育などが困難な期間において、保護者がやむを得ない事由のため家庭での保育が困難な場合に、一時的に保育をする事業です。

現在受付を行っておりますので、利用見込みのある方はこの機会に登録をお願いいたします。

【対象者】

町の住民基本台帳に記録されている生後16週以上の乳幼児または小学校に就学している者

【申請書の配布および提出先】

役場福祉事務所 福祉年金係

☎ 1111（内線182）

病後児保育施設ひだまり

☎ 3072

※申請書は町ホームページからもダウンロードできます。



〈町HP〉

町防災訓練を実施

南種子町では、毎年地区の輪番で防災訓練を実施しております。今年度は、陸上自衛隊国分駐屯地第12普通科連隊の協力もいただき、3月2日（日）に島間地区で実施しました。

前半は、地震・津波を想定した避難行動を行い、後半は、自然の家に集合し、南種子分遣所職員の指導のもと応急救護訓練と消火訓練を実施しました。

地震などの大規模災害が発生した際に被害を最小限に抑えるためには、自主防災組織である地域の力が大変重要です。

また、日頃から家具の固定や防災用品の備蓄といった対策のほか、ご家族で災害時の行動について確認してください。

来年度は、長谷地区で実施予定です。

◆問い合わせ先

役場総務課 消防交通係

☎ 1111（内線106）



肝炎ウイルス無料検査を受けましょう

「県では、これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことのない方を対象に、肝炎ウイルス無料検査を実施しています。ウイルス性肝炎は、治療をしなければ肝硬変、肝がんなどへと重症化する可能性がある病気です。早期発見・治療のために早めに検査を受けましょう。

【実施場所】

県内各保健所、一部の医療機関

※実施医療機関などの詳細は、県ホームページをご覧ください。

※検査は予約制となっており、検査を受ける機関へあらかじめご連絡ください。

「鹿児島県」「肝炎」「無

料検査」で検索。

◎[図](#) 県庁感染症対策課
☎099(286)2724

感電事故防止のお知らせ

九州電力送配電(株)では、毎年3月から5月にかけて、鯉のぼりの掲揚や釣りなどによる感電事故防止のための活動を推進しています。

電線付近での鯉のぼりの掲揚や釣りは、絶対に行わないようお願いいたします。万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力送配電(株)までご連絡ください。

◎[図](#) 九州電力送配電株式会社熊本配電事業所
【無料電話】☎0800(777)9452

令和7年度第1回 危険物取扱者試験のご案内

危険物取扱者は、「人・街を守る」社会に必要とされている国家資格です。本試験への挑戦が大きく輝く未来のためのステップになります。

令和7年度第1回目
の試験を次のとおり実施します。

【試験日】

6月7日(土)

【試験会場】

鹿児島市、薩摩川内市、出水市、姶良市、鹿屋市、西之表市、奄美市

【試験案内・願書配布先】

(一財)消防試験研究センター鹿児島県支部、県消防保安課、県内各消防本部、各町村役場

【願書受付期間】

4月10日(木)～
4月18日(金)

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

(「鹿児島県 危険物取扱者試験」で検索)



消防試験研究センターHP

◎[図](#) (一財)消防試験研究センター鹿児島県支部
☎099(213)4577

世界自閉症啓発デー！ 発達障害啓発週間について

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、また、同日から8日までは「発達障害啓発週間」です。

自閉症をはじめとする発達障害の方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使ったりする

ことなどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。

これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するもので、見た目には障害があることがわかりにくい、ため、行動や態度が誤解されることがあります。

発達障害の特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。※詳しくは、県ホームページををご覧ください。(「鹿児島県 世界自閉症啓発デー」で検索)



鹿児島県 HP

◎[図](#) 県庁障害福祉課
☎099(286)2744



後列左から：高田敬介マネージャー・川元翼選手・
佐藤謙太選手・富永大喜選手・片板一大選手・
松田英之コーチ
前列左から：高田蒼太選手・小園裕康町長・古市翔南選手

第72回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会

2月15日（土）から19日（水）の5日間にかけて、第72回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催されました。

本町からは、富永 大喜さん・川元 翼さん・古市 翔南さん・佐藤 謙太さん・片板 一大さんの5人が出走し、5日間に渡りタスキを繋ぎ、沿道の皆さまに多くの感動を与える走りを見せてくれました。

熊毛チームは総合9位という結果でした。



防災・減災についての出前講座

2月14日（金）荃南小学校において、防災・減災についての出前講座があり、5・6年生8人が参加しました。

鹿児島県建設業青年部種子島支部長の石堂佑也氏が講師となり、生活の中にある建設の仕事や防災・減災について、テキストや模型を使いながらわかりやすく説明していただきました。講座を通じ、自然災害の脅威を実感するとともに、いざという時の対応について再確認することができました。



3/4（火）教育長室での伝達後、町長を表敬訪問
写真中央：大堀聖典教諭

文部科学大臣優秀教職員表彰

南種子中学校の大堀聖典教諭が、今年度、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。

大堀教諭は、これまで、ICTを活用した英語科の研究を自らのテーマに掲げ、中学校教諭が小学校の外国語科の授業を行うSET加配として指導の充実を図り、児童生徒の学びに向かう力や表現力などの向上に大きく寄与しています。昨年度、上記の取組を論文にまとめ、民間が主催するコンテストで文部科学大臣賞を受賞し、その団体の推薦を受けて受賞したものです。



おはなし子ども会の
北村則子さん 鈴木啓子さん

令和6年度 たねやくきらめき表彰

2月19日（水）に熊毛支庁において、「たねやくきらめき表彰」の表彰式が行われ、南種子町おはなし子ども会が表彰されました。おはなし子ども会は、毎月1回の「おはなしの時間」や学校などへ出向いて読み聞かせを行う「おはなし宅急便」、町生涯学習講座の1つとして「親子読書講座」を行うなど、読書活動を通じて、教育・文化の振興に大きく貢献していることが評価され、受賞に至りました。今後ますます地域に根差した読書活動が展開されることを祈念いたします。



新入学児童へ交通安全啓発品の寄贈

鹿児島県トラック協会では、昭和 62 年から交通安全教材として下敷きや定規などを新入学児童に贈呈しています。

本年度も 3 月 10 日（月）、県トラック協会南種子支部長の八汐秀昭さんから菊永俊郎教育長に交通安全啓発文具セットが贈呈されました。寄贈いただいた啓発品を活用しながら引き続き交通安全教育を推進してまいります。



下中八幡神社お田植祭

3 月 9 日（日）下中八幡神社のお田植祭が行われました。4 月に行われる茎永の宝満神社のお田植祭に並び、現在種子島でお田植祭が伝承されているのはこの 2 ヲ所だけで、宝満神社では赤米のお田植が行われるのに対し、八幡神社では白米のお田植が行なわれます。神社での神事後、森山に隣接する御神田にて、太鼓に合わせて花峰小学校の児童 13 人が田植え歌を唄いながらお田植を行いました。子どもたちの元気な田植え歌が、下中の田浦に響きました。



南種子中学校卒業式

3 月 12 日（水）南種子中学校卒業式が行われ、今年度卒業生 37 人が、3 年間慣れ親しんだ学び舎を後にしました。

卒業式では、保護者をはじめ来賓や在校生など多くの参加者が見守るなか、一人一人に卒業証書が手渡され、在校生送ることばや、卒業生別れのことばなどがありました。

式の終了後には卒業生による合唱が行われ、みんなが思い出を胸に刻みました。



卒業生別れのことばを述べる田中詩音さん



荃南小学校



思い出を綴った 卒業生・留学生を送る会とお別れ遠足

2月28日(金)に「卒業生・留学生を送る会」「お別れ遠足」を実施しました。送る会では、在校生からの卒業生と留学生へお礼の言葉や感謝状が贈られ、留学生からも一年間の思い出を語ってもらいました。その後、みんなで鬼ごっこやドッジボールを行い、楽しみました。

この日は天候にも恵まれ、送る会終了後、遠足は種子島宇宙センター広場まで徒歩で移動。草スキーやサッカー、科学館の見学、お弁当タイムなど、思い思いの過ごし方で卒業生や留学生との思い出を綴りました。

毎年、宇宙留学生を迎えている本校。これからも日本全国に友達を増やしていきます。

大盛況！中平小フェスタ

3月1日(土)に、これまで行われていたバザーを5年ぶりに「中平小フェスタ」として内容をリニューアルし、PTA会員の親睦を図ることを目的にニュースポーツ、豆つかみ、出店、射的などのイベントを開催しました。

当日は、150人を超える入場者ということもあり、チケットは完売。子どもたちも終始笑顔でニュースポーツやイベントに参加しました。そして、PTA役員をはじめとした会員、ブレイン21、有志の皆様、中学生の協力を得ながらフェスタは盛り上がりました。

また、金管バンドもフリーマーケットを出店し、お客さんと会話を弾ませていました。

子どもたちだけでなく、大人も大いに楽しんだ素晴らしい一日となりました。



中平小学校

下中八幡神社のお田植え祭

3月9日(日)に下中八幡神社の御田植祭りが開催されました。

初めに、神社で神事が行われ、6年の田中汰知さんが児童代表として、玉串を奉って拝礼しました。神事の後は、森山の前の御神田でお田植え唄を披露します。太鼓に合わせて、高学年児童が上の句を唄い、それに続いて全員で下の句を唄います。その後、全員で、横一列に並び苗を植えました。印に沿ってみんなで心を込めて丁寧に植えました。今年度の創立145周年に合わせて寄贈していただいた花峰カラーの紫に染められた法被とのぼり旗が青空の下一層美しく映えていました。



花峰小学校

そったく

啄

啐

教育のひろば

障がい者と共に生きていく

中平小学校六年 上妻 快士

ぼくのいとこは、障がい者です。そのいとこは、滋賀県にいてあまり会うことはできませんが、夏休みなどにぼくが滋賀に帰省すると、一緒に遊んだり、バーベキューをしたりします。そのいとこは、ぼくより一つ年下で、発達障がいがあります。上手にしゃべったり、意思疎通をしたりすることがなかなかできません。でも、昔からよく会っていたので、とても仲良しです。ぼくは、いつかこのような障がいのある人と健常者が共に生きる世界になってほしいと思っています。そこでぼくは、みなさんに二つのことを知ってほしいのです。

一つ目は、「障がいのある人も普通の人」ということです。中には、障がいがある人と普通に話したことがある人もいるかもしれませんが。ですが、障がいがあるからといって、話さないという人もいるかもしれません。ぼくは、そのようなことがなくなっしてほしいと思います。最初は「障がい者は話を通じない」と思うかもしれませんが、それは違います。ただうまく表すことができないだけです。ぼくのいとこも、意思疎通ができませんが、ぼくのジェスチャーを使って話すなどの工夫で分かってくれることもあります。そして、一緒に遊ぶこともできます。そのことをぼくは知っています。ほしいのです。だから「障がい」という理由だけで、初めから決

めつけるのではなく、まずは一歩、歩み寄って、一緒に遊んだり、話したり、コミュニケーションを取ったりしてみてください。そんな人が増えることで、共に生きる社会がいつか実現するのではないかと思います。二つ目は、「障がいがあってもできる」ということです。障がいがある人はできないと思っている人がいるかもしれませんが、しかしそれは、障がいがあるからではなく、障がいがある人が苦手なことはあるでしょう。それと同じなのです。ぼくのいとこは、乗馬をすることもできません。普通の人でもできないことが障がいがある人にできるので、できないことがあるのは、だれにとっても当たり前のことです。ですから、共に助け合っ

たり、補い合ったりして、障がいのある人と健常者が共に生きていく平等な社会が実現してほしいと思います。世界には、約十億人の人が障がいがあるとされています。ぼくは、いとこのような障がいのある人たちが安心して生活でき、健常者たちと同じように生きていける、そのような社会を目指して、自分にできることから始めていきたいです。ぼくは、いとこと接するときに大切にしていることがあります。それは、自分がしたいことより、いとこがしたいことを優先させてあげることです。障がいがあってもなくても、どんな人も、お互いのことを思いやって、共に助け合っていく社会になってほしいと、ぼくは思います。

種子島宇宙芸術祭だより

お問い合わせ
0997・22・9708

3月4日(火)、種子島宇宙芸術祭の活動の一環として、平山小学校5・6年生によるアート制作のサポートをさせていただきました。今回は活動の記録を児童の皆さんにレポートさせていただきます！



〈平山小学校5・6年生の児童のみなさん〉

平山小学校で影絵アート 「海のなみだく困っているのは」製作

私たちは、南種子町立平山小学校の6年生3人と5年生6人です。私たちは今回、家庭科と

図画工作科と総合的な学習の時間の活動の一環で、校区にある浜田海岸でゴミを拾い、そのごみで「影絵アート」を作るということを計画し、実施しました。このプロジェクトの目的は、自然環境を守り、南種子町にある海岸の現状を世界中の人たちに伝えるというものです。

そのプロジェクトの中で、3月4日(火)に昨年の宇宙芸術祭で来られたヴィジュアルアーティストのAniLauksa(アー・ロツカ)さんに、オンラインでアドバイスを受けながら、影絵アートの製作もしました。今回、私たちが作った作品のテーマは女の子がカメラを助けているところです。

この作品を通して、町内にある海岸に色々なものが落ちていることを世界中の人たちに知ってもらい、海の環境問題に興味をもってもらいたいです。

今回の作品には、「千座の岩屋」

を付け加え、平山らしさを取り込みました。自分たちでも完成したのを見て驚きました。この作品をご覧いただいて、海の現状を皆さんに知ってもらえると嬉しいです。

何日もの間、失敗して、混乱しながらも、やっとできたこの作品。

宇宙芸術祭実行委員会の皆さん、AniLauksaさん、A-LTのアニタ先生、ご協力していただいた皆さん、本当にありがとうございました。



〈オンラインでアドバイスを受ける様子〉



〈完成した作品〉



〈海岸でのゴミ拾い〉

今年も開催！

南種子町キッズフェスタ

町商工会とのコラボイベント「南種子町キッズフェスタ」を、4月27日(日)にトンミー市場周辺にて開催します。

はたらく車の体験コーナーやこどもフリーマーケットなど、楽しいイベント盛りだくさんで皆さまのご来場をお待ちしております！

詳しくは、今月号の折り込みチラシをご確認ください。

自立支援協議会だより

【問い合わせ】
種子島地区基幹相談支援センター
☎ 28 3633

障がいのある方の「わかばプラン」をご存知ですか？

「わかばプラン」とは、運転免許取得を目標とした、学科の勉強に自信がない障がいのある方に、法令や交通ルールなどをわかりやすく丁寧に教え、スムーズな免許取得を目指すものです。障がいのある方の通勤手段などの課題に対し打開策が見出せない中で、平成28年に路線バスの半減があったことを大きな契機に、他県の取り組みを参考とし、種子島自動車学校にもアドバイスをいただき、自立支援協議会で検討を重ね、当プランが誕生しました。

これまでに原付免許を含め38人の合格者を輩出しており、金銭面では、社会福祉法人豊山会、社会福祉法人暁星会からの寄付により支えていただけてきました。

当プランを利用した勉強会の特典として、次のようなものがあります。

・ 教習の経過を保護者や支援者に報告

・ 免許取得後も希望者には特別講習を無料で実施

・ 仮免の受験料を3回まで無料

・ チケットが多めについているため余裕をもって教習が受けられる
出勤の際だけでなく、余暇の充実に島内では免許の有無で状況が大きく変わってきます。ご家族をドライブに連れて行けたなどの嬉しいご報告をいただくこともあり、その度に当プランの意義を実感します。

該当される方は、ぜひ一度プランの利用を検討してみたいかがでしょうか。ご興味のある方は、種子島地区自立支援協議会のホームページをご覧ください。

文責…くまげ障害者



自立支援協議会 HP

就業・生活支援センター

センター長兼就業支援員 鎌田直子

☎ 28 3445

いつまでも元気にこのまちで…

町地域包括支援センターだより

☎ 24 1660・26 2035

◆認知症サポーター養成講座◆

2月20日（木）、各地区地域支え合い推進員を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症の基礎知識や認知症の方や家族の気持ちの理解、また、認知症の人と接するときの心がまえとして、ご自宅に訪問する際の望ましい対応例と悪い対応例についてDVDを視聴し、グループワークを行いました。皆さん熱心に受講され、改めて認知症のことについて考えるきっかけになったようでした。

町では、認知症の人やその家族の応援者となる「認知症サポーター」の養成講座を開催しています。認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正し

く理解し、偏見をもちず、認知症の人や家族に対して温かい気持ちで接することが役割です。南種子町に多くの認知症サポーターが誕生することは、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに繋がります。

詳しくは、地域包括支援センターまでお問い合わせください。



宇宙 センター ニュース

宇宙科学技術館 ☎ 9244
(内容は3月13日現在)

「第21回種子島ロケット コンテスト大会」開催報告！



3月6日(木)から5日間、「第21回種子島ロケットコンテスト大会」を開催しました。競技は8日(土)と9日(日)の2日間にわたり、種子島宇宙センター竹崎グラウンドにて実施され、全国から計100チーム総勢460人に参加いただきました。

競技では、手作りロケットを打ち上げる「ロケット部門」と、手作りCanSatを上空30メートル地点から落下&着地させ、ゴールを目指す「CanSat部門」が実施されました。

その他、交流会にて参加者と交流を深めたり、JAXA技術者による講演会も実施されました。大会開催に際し、ご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました。

リフトオフシアターに

H3ロケットが登場！

宇宙科学技術館の演出装置「リフトオフシアター」は、ロケットの打上げを射点の付近で見ているような臨場感たっぷりの演出でお楽しみいただけます。これまではH・IIAロケット、H・IIBロケットでしたが、3月末から新たにH3ロケットが登場予定です！ぜひ来館してご覧ください！



リフトオフシアターで見る打上げ映像

移動発射台運搬台車(ドリー)

竹崎グラウンドに展示！

H・IIAロケットとH・IIBロケットの打上げを支えてきた移動発射台運搬台車(ドリー)が、3月末よりH・IIロケット実物大模型が展示されている芝生エリアに屋外展示されます。こちらもぜひご覧ください！



TR・IAロケットランチャが

34年の歴史に幕を下ろしました

種子島宇宙センター小型ロケット発射場跡のTR・IAランチャについて、ランチャとしての役目を終えた後は展示物として皆さまにご覧いただいておりますが、この度安全上の理由からやむを得ず撤去作業を行い、34年の歴史に幕を下ろしました。

TR・IA型ロケットは、1991年の初号機打上げから1998年の7号機打上げまで活躍しました。宇宙ステーション時代の本格的な宇宙環境利用に備え

るため、技術開発などのための微小重力実験を実施しました。

ランチャの撤去作業に先駆けて3次元測量データを取得しており、将来的にデジタル遺構として皆さまにご覧いただけるよう取り組んでまいります。



ロケットランチャの撤去作業の様子

3月から施設案内バスツアーが

1日3便の運行となります

種子島宇宙センター施設案内バスツアーは2月まで1日2便運行としておりましたが、3月からは1日3便運行となります。

ツアーは参加費無料、事前予約制で、予約は3か月前から受け付けております。

【お問い合わせ先】

宇宙科学技術館

☎ 0997 (26) 9244

健康ひろば



公立種子島病院
☎ 26 1230

床ずれの事

公立種子島病院

病棟看護師 畑枝 貴子

みなさんは床ずれという言葉を知っていますか？

【床ずれとは】正式には『褥瘡（じょくそう）』と言い、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている場所の血が通わなくなつて組織が死んでキズになったものです。

【褥瘡はなぜできる？】体重で長い時間圧迫された皮膚の細胞に十分な酸素や栄養が行き渡らなくなることによって出来てしまいます。

【褥瘡が出来やすい人】自分で体の向きを変えられない（長時間寝たきり）、栄養状態が悪い（食事が少ない）、皮膚が弱くなっている（高齢者、紙オムツを使用、排泄物や汗により皮膚がやけ、浮腫み強い、ステロイドなど薬の副作用で免疫力低下など）方。

【褥瘡が出来やすい場所】骨が出ていて、外から手で触った時に骨に触れるようなところ。仰向けで寝ている場合、後頭部・肩甲骨・背骨の飛び出している部分・仙骨部・踵部など。横向きで寝ている場合、耳・肩・肘・骨盤・大腿骨部・膝など。

【褥瘡の見分け方】褥瘡の出来やすい部位の皮膚が赤くなっている場合、それが褥瘡であるのか確かめる方法に『指押し法』というものがあります。人差し指で赤くなっている部分を軽く3秒ほど押して、白っぽく変化するかどうかを確認する方法です。押したときに白く変化し離すと再び赤くなるものは褥瘡ではありません。押しても、赤身が消えずそのままの状態であれば、褥瘡の初期であると考えられます。

【褥瘡かな？と思ったら】赤い色見をおびた皮膚が圧迫されないように、寝ている姿勢を体位交換します。体位交換は、その方の状態にも異なりますが、2〜3時間おき程度に左右に交互に寝る姿勢を変えることで可能です。圧迫を取り除いても指押し法などで褥瘡の可能性が考えられた場合は、医師や看護師に相談することが理想です。

【4月の診療体制】 火曜日の整形外科の受診を希望される方は、必ず来院前に電話でのお問い合わせをお願いします。

診療時間	診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前 9時～12時 受付 7時30分～11時	小児科					鹿大派遣医師 4日・25日
	内科	前田	(野田) 前田	(野田) 前田	(野田) 前田	(野田) 前田
	眼科・耳鼻咽喉科・ 消化器内科	鹿大 眼科	7日～8日 21日～22日		○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	消化器内科 カメラ検査
	整形外科 リウマチ科		○毎週 整形外科	物忘れ ストレスケア外来 (第3水曜日)	中島 3日	
診療時間	診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午後 14時～17時 受付 8時30分～16時	小児科				鹿大派遣医師 3日・24日	
	内科	(野田) 前田	(野田)	(野田) 前田	(野田)	前田
	眼科・耳鼻咽喉科・ 消化器内科	鹿大 眼科	7日～8日 21日～22日		○毎週 鹿大 耳鼻咽喉科	消化器内科 カメラ検査
	整形外科 リウマチ科			物忘れ ストレスケア外来 (第3水曜日)	中島 3日	

※野田先生の診療日：4/7(月) 午後～4/11(金) 午前、4/15(火) 午前～4/17(木) 午前
4/21(月) 午後～4/25(金) 午前、4/30(水) 午前～5/2(金) 午前
※4/1(火) 整形外科休診 ※4月6日(日) は当番医

広田遺跡の昇降階段の補修が完了しました

広田遺跡南側墓群側の海岸からの昇降口が、令和5年の台風の影響で一部崩れ、立入禁止となっていました。補修工事が完了しました。同様に、一部立入規制している北側墓群についても、今年度、護岸補修工事を予定しています。

ご迷惑をおかけしますが、補修完了までもうしばらくお待ちください。

広田遺跡・ミュージアムの10年間の思い出エピソードを募集しています

ミュージアムでは、開館10周年を記念し、広田遺跡・広田遺跡ミュージアムに関するエピソードや写真を募集しています。

ミュージアムにて直接お渡しいただくか、メールでお送りください。たくさんの応募をお待ちし

ています。

応募先：広田遺跡ミュージアム
mail: hiota@hop.ocn.ne.jp

広田遺跡ミュージアム年間パスポート

広田遺跡ミュージアムでは年間パスポートを発行しています。年間費は500円で、申請日から1年間、パスポートの提示でミュージアムを利用することができます。

パスポートはミュージアム窓口で即時発行できます。ぜひご利用ください。



〈広田遺跡ミュージアム年間パスポート〉

ぴり協だより 社協

南種子町社会福祉協議会 ☎01703

ボランティア活動認定証の交付を行いました

3月1日発行の社協だよりの方にも掲載しましたが載せることができなかった分については、このように町広報誌の方でも掲載していきたいと思っています。今回新たに平山小学校5年西田 莉乃愛さんに交付を行いました。この事業は学校管轄外の放課後や休日児童・生徒の皆さんが個人や団体で行ったボランティア活動に対してスタンプを付与し、スタンプが貯まると当事業所より認定証を交付するものです。町内の小・中学校の児童生徒の皆さん、ぜひチャレンジしてみませんか？



平山小5年
西田 莉乃愛さん

令和7年度介護職員初任者研修の申し込みが始まります。

今年度は5月17日（土）から8月3日（日）の日程で開催されます。この取り組みは「高齢者もその家族も住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」をめざして、介護サービス事業所で構成される「南種子町介護保険サービス事業推進協議会」が中心となり、介護の仕事をしてみたい、介護現場で働いているがスキルアップを図りたい、家族の介護に役立つ知識・ノウハウを知りたい、など介護について学んでみたいと考えている方のお手伝いをさせていただきます。詳しくは、本紙20ページの記事をご確認ください。





町立図書館だより

毎月23日はこどもといっしょに読書の日

☎266690



★新年度スタート！

町立図書館では、「利用者登録」をしてカードを作ったら、すぐに本を借りることができます。カードを作る際は、本人確認書類（免許証や保険証）をお持ちください。一人五冊まで、二週間借りることができます。どんな本があるか知りたいときは、館内にある検索機や、ホームページで、本の情報を検索することができます。

町立図書館は、町役場のすぐ近くにありま。ぜひお越しください。



★「こどもの読書の日」

「こどもの読書週間」

公益社団法人読書推進運動協議会は、4月23日を「子ども読書の日」、そして、その日から5月12日までの約3週間を「こどもの読書週間」と定めています。

この期間中、町立図書館では、子どもたちが本を読みたくなるような、楽しいイベントやプレゼントを計画しています。ぜひ、図書館へ遊びに来てください。



年金だより

役場福祉事務所 福祉年金係 ☎261111（183）



今年度の保険料は？

令和7年度の国民年金保険料は月額17510円となっています。前納や口座振替の利用で、保険料が割引される制度もあります、ご活用ください。

国民年金保険料納付書の発送

令和7年4月1日より、日本年金機構から、令和7年度の国民年金保険料納付書（令和7年4月～令和8年3月分）が発送されます。

令和7年2月の情報に基づき発行するため、厚生年金保険加入などの行き違いで送付される場合がございますので、ご了承ください。

また、国民年金保険料は、収入の減少や失業などにより保険料を納めることができない場合に、本人からの申請により保険料が「免除」または「猶予」される制度があります。保険料の納付が難しい場合は、そのままにせず必ず申請を行いましう。

付加保険料の納付には申請が必要となっているため、

付加納付について

国民年金の定額保険料に月額4000円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。付加年金額は、月あたり2000円×付加保険料を納めた月数で計算され、2年以上年金を受け取った場合に支払った額以上の年金が受け取れることとなります。

付加保険料の納付には申請が必要となっているため、

わが家のアイドル



ひらはら はると
平原 晴心くん

令和元3年4月14日生まれ
拓哉さん・亜弥さんの男の子（長谷）

ご家族からひとこと

お話が少し苦手だったはるちんも、今では歌まで作って歌ってくれる我が家の末っ子アイドル♡飼い猫のバロンと喧嘩して顔に傷つけたり暴れん坊だけど、どんなはるちんもお父さんお母さんねえねにいの宝物だよ♡



かみうら れいな
上浦 麗愛ちゃん

令和3年4月18日生まれ
和貴さん・愛美さんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

いつも元気いっぱい、家族をなごませてくれる麗愛。
ねえねと仲良く、毎日を笑顔いっぱい過ごすね。

悠久の時

国史跡 広田遺跡

広田遺跡は、昭和30（1955）年、台風22号に伴う波浪により海側に面した砂丘東側の一部が崩壊し、人骨や貝製品が露出したことで発見されました。昭和32～34年にかけて発掘調査が行われ、弥生（古墳時代（3～7世紀頃）の集団墓地であることが分かりました。埋葬形態は土坑墓や覆石墓で、合葬を含む90基の埋葬遺構から158体の人骨のほか、ゴホウラなど南海産の貝を使った貝輪や貝符、竜佩形の垂飾品、貝玉など約4万4千点に及ぶ多数の遺物が出土しました。

このように広田遺跡では、覆石墓をはじめとする種子島

～広田遺跡ミュージアム
令和7年度は、広田遺跡および広田遺跡ミュージアムについて特集します
10周年記念～

独自の墓制や各種の貝製品を伴う人骨が良好に遺存していることから、生活風習や埋葬習俗のあり方を知ることができます。また、列島の弥生・古墳時代社会と南島社会の接点における社会・生活のあり方を知るだけでなく、わが国の文化形成の多様性を知ることが重要です。平成20（2008）年3月28日に国史跡に指定されました。



4月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所	日	曜日	行事名	時間・場所
2	水	マイナンバーカード時間外窓口	17:15~19:00 役場総務課戸籍住民係	13	日	マイナンバーカード臨時窓口	8:30~12:00 役場総務課戸籍住民係
3	木	種子島宝満神社の御田植祭	9:00~ 荃永地区	16	水	マイナンバーカード時間外窓口	17:15~19:00 役場総務課戸籍住民係
7	月	小・中学校入学式	各小中学校	19	土	青少年育成の日	
9	水	子育て支援センター 開級式	10:00~ あおぞら保育園	20	日	家庭の日	
		マイナンバーカード時間外窓口	17:15~19:00 役場総務課戸籍住民係	23	水	マイナンバーカード時間外窓口	17:15~19:00 役場総務課戸籍住民係
11	金	女性がん検診(12日まで)	8:00~ 福祉センター生きがい活動室				

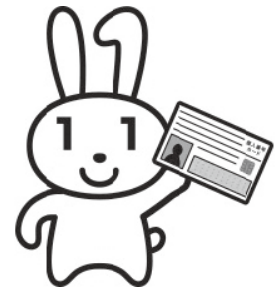
■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
6	公立種子島病院	南種子町	26-1230
13	田上診療所	中種子町	27-0325
20	種子島医療センター	西之表市	22-0960
27	中種子クリニック	中種子町	27-3222
29	種子島医療センター	西之表市	22-0960

■日曜営業スタンド当番店

日	当番店
6	(有)永松産業 南種子給油所
13	(株)GLOBAL THINK 南種子給油センター
20	種子島石油(株) 南種子給油所
27	(有)船川石油店 南種子給油所

※営業時間は午前8時~午後6時



町民のうごき

(2月29日まで届出分)

うぶごえ

(氏名) 牛野 航玖 (日向・菜央)
(保護者) 上中 (地区)

ご結婚

(氏名) 大脇 怜 (地区) 砂坂 藍琉 上中

おくやみ

(氏名) 船川 文史郎 (年齢) 92 (地区) 島間
日高 敬作 74 上中
崎田 磨智子 88 島間
植田 真人 92 西之

香典返し

(ご寄付お礼)
(2月29日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。

故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。

ありがとうございました。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)

植田 ツギ子 (夫・真人)
日高 美津子 (夫・敬作)
頓所 滯子 (夫・勝治)
中畠 正士 (兄・一三)
木場 勇子 (夫・海)

4月30日(水)は

- ・軽自動車税
- ・介護保険料第1期
- ・後期高齢者医療保険料第1期

の納付期限です。

納期内納税に

心掛けましょう!

人の動き 2月29日現在

総人口(人)	5,186 (- 3)
男(人)	2,604 (- 3)
女(人)	2,582 (± 0)
世帯数(戸)	2,873 (+ 4)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
2月	0件	17件
累計	1件	46件

※累計は令和7年1月から

交通事故発生状況 3月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	0 (± 0)	0 (± 0)	0 (± 0)
中種子町	0 (± 0)	0 (± 0)	0 (± 0)
西之表市	3 (+ 3)	1 (+ 1)	2 (+ 2)
計	3 (+ 3)	1 (+ 1)	2 (+ 2)

()は昨年比

土地・建物の売却公募のご案内
●外観写真



●周辺地図



●名称等：南種子社有地（建物込）
赤尾木山崎 2121-1,3、2123-2

●土地面積：宅地 1,108.68㎡
雑種地 2,112.0㎡

●建物面積：事務所 64.2㎡
倉庫 91.0㎡

●建築年：昭和61年（1986年）
●構造：コンクリートブロック造（事務所）
鉄骨造スレート瓦葺（倉庫）

【お問い合わせ先】
新光糖業株式会社 管理部
〒891-3604
鹿児島県熊毛郡南種子町野間 11033
TEL:0997-27-1260（平日：9時～16時）
Fax:0997-27-2475
Mail:yousuke.motono@shinko-sugar.co.jp

島の酒食 さちあれ

MENU
料理 ※飲み物別
3,000円コース
4,000円コース
5,500円コース




詳しくはこちら ご予約はこちら

島の酒食 さちあれ
予約制（ご利用日の2日前まで）
☎080-8392-0356
平山500-130 島宿HOPE内
【営業時間】18～21時

優等賞受賞



令和6酒造年度 鹿児島県本格焼酎鑑評会

上妻酒造株式会社
中之上2480 TEL 26-0012
従業員募集中！！

シミが気になってマスクが手放せない…とお悩みの方へ

そのマスク、シミを隠すためのものになっていませんか？

種子島で唯一の“シミ・肝斑に特化したケア”ぜひお試しください

新しい自分に
出会う第一歩

シミケア
初回体験

9,800円

お肌の悩みを
一回だけでは
わからない！

シミを
取り除きたい方へ
シミケア専用化粧品
29,800円分プレゼント

美肌再生90日
プロジェクト

89,800円

1回目



4回目



◎40代女性

お喜びの
声
頂いています！

本当感激😊

おはようございます！
マジ嬉しいー！ だった3ヶ月で..ヤバすぎです！

見るたびに変わってる気はしたけど、気のせいと思って過ごしてたけど、でも本当に変わっててマジ最高！コレからも自分の肌を大切にケアしていきます！

化にも気づかないわたしですが、お写真の比較でびっくり、嬉しく思いました。いつも丁寧ありがとうございます！

Point

痛み・ダウンタイムなし
お肌への負担が少なく、施術翌日からメイクOK！

お肌に優しいアプローチ
最新の美容機器＆お肌に優しい施術で安心・安全

気軽に通える
島内で施術完了！忙しい方でも無理なく通える

ご予約・お問い合わせはこちらから




Instagramはこちらから

南種子町島間7
女性専用サロン
まつモエクステサロンムム

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課情報政策係まで。☎ 26 1111